

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルドエデュケアほうりゅうじ			
○保護者評価実施期間	平成36年3月4日		～	平成36年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数)	9名
○従業者評価実施期間	平成36年3月4日		～	平成36年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	平成36年3月17日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	相談員、関係機関との連携	こまめな情報共有、園の見学など	協働支援、後方支援を充実させていく
2	相談支援	保護者へのこまめな聞き取りをする。 相談しやすい関係作り。	協働支援、後方支援を充実させていく。
3	できることを増やす	体幹トレーニングやクッキング、個別課題に 取り組むなどいろいろなプログラムを実施する。	繰り返し行うことで達成度を上げる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもの連携	法人内の他施設との交流がある。	活動の周知をしていないため、SNSや、使用しているアプリ からの発信をする。
2	ベアトレの実施	ベアトレを実施するにあたり専門知識を得ること。	県が開催したベアトレ研修を受講し、資格を得た。 開催をしていく。
3	避難訓練	プログラムでも避難訓練を実施しているが 認知に至っていない。	SNSや使用しているアプリでの発信も行う。